

奈良県立病院機構決算の推移(全体)

(単位:百万円)

	H25決算	H26決算	H27決算	H27-H25
医業収益	18,749	19,410	20,261	1,512
入院収益	13,758	14,145	14,898	1,140
外来収益	4,698	4,889	4,979	281
医業費用	19,808	22,155	23,053	3,245
給与費	10,395	11,926	12,347	1,952
材料費	5,159	5,491	6,004	845
経費	3,172	3,227	3,408	236
減価償却費	1,003	1,442	1,231	228
医業収支	▲ 1,059	▲ 2,745	▲ 2,792	▲ 1,733
県運営費負担金	2,279	760	1,904	▲ 375
その他の収益	193	355	263	70
経常収益計	21,221	20,525	22,428	1,207
償還利息計	80	65	53	▲ 27
その他の費用	203	486	510	307
経常費用計	20,091	22,706	23,616	3,525
経常利益・損失	1,130	▲ 2,181	▲ 1,188	▲ 2,318
臨時利益・損失	▲ 17	▲ 741	▲ 1,067	▲ 1,050
収益計	21,221	20,622	22,458	1,237
支出計	20,108	23,544	24,713	4,605
当期純損失	1,113	▲ 2,922	▲ 2,255	▲ 3,368
累積赤字	0	▲ 2,922	▲ 5,177	▲ 5,177

※平成25決算の県運営費負担金には、前倒交付された10億円を含んでいる。

収支の比較(H27-H25)

◎医業収支の悪化 ▲17.3億円	
○医業収益の増(+15.1億円)	
○医業費用の増(+32.5億円)	
法人化による新規発生費用 +0.8億円	①雇用保険事業主負担 +0.8億円
人件費の増(雇用保険以外) +18.7億円	①給与削減措置解消 +2.9億円
③医薬品・診療材料費の増 +6.8億円	①給与改定(H26・H27) +2.1億円
③経費の増 +1.4億円	①共済負担金の率変更 +1.1億円
①消費税増税による増 +2.6億円	①退職給付費用・引当繰入 +3.0億円
①減価償却費の増 +2.2億円	①給与水準均衡対応(リハビリ) +0.6億円
	①賞与引当金繰入 +2.0億円
	②職員の増(新病院対応分) +2.2億円
	③医師・看護師等の処遇改善 +1.6億円
	③職員の増(その他分) +0.4億円
	③超過勤務時間の増 +2.7億円
◎臨時損失の増 ▲10.5億円	①制度改正によるもの
賠償金支払い・引当金計上 ▲1.0億円	②新病院開設準備にかかるもの
退職手当引当金の分割計上 ▲7.4億円	③その他
過年度損益修正損 ▲2.4億円	

参考資料 5

奈良県立病院機構決算の推移(総合医療センター)

(単位:百万円)

	H25決算	H26決算	H27決算	H27-H25
医業収益	10,311	10,934	11,589	1,278
入院収益	7,411	7,844	8,305	894
外来収益	2,697	2,869	3,058	361
医業費用	10,794	12,147	12,857	2,063
給与費	5,704	6,612	6,914	1,210
材料費	2,714	2,948	3,393	679
経費	1,775	1,791	1,850	75
減価償却費	556	757	659	103
医業収支	▲ 483	▲ 1,213	▲ 1,268	▲ 785
県運営費負担金	1,179	438	879	▲ 300
その他の収益	105	158	162	57
経常収益計	11,595	11,530	12,630	1,035
償還利息計	26	20	16	▲ 10
その他の費用	15	1	1	▲ 14
経常費用計	10,835	12,168	12,874	2,039
経常利益・損失	760	▲ 638	▲ 244	▲ 1,004

臨時利益・損失	▲ 4	▲ 429	▲ 750	▲ 746
収益計	11,595	11,561	12,660	1,065
支出計	10,839	12,628	13,654	2,815
当期純損失	756	▲ 1,067	▲ 994	▲ 1,750
累積赤字	0	▲ 1,067	▲ 2,061	▲ 2,061

※平成25決算の県運営費負担金には、前倒交付された5億円を含んでいる。

収支の比較(H27-H25)

<b>◎医業収支の悪化 ▲7.9億円</b>	
○医業収益の増(+12.8億円)	
○医業費用の増(+20.6億円)	
法人化による新規発生費用 +0.5億円	①雇用保険事業主負担 +0.5億円
人件費の増(雇用保険以外) +11.6億円	①給与削減措置解消 +1.7億円
③医薬品・診療材料費の増 +5.9億円	①給与改定(H26・H27) +1.2億円
③経費の増 +0.2億円	①共済負担金の率変更 +0.7億円
①消費税増税による増 +1.5億円	①退職給付費用・引当繰入 +1.3億円
①減価償却費の増 +1.0億円	①賞与引当金繰入 +1.4億円
	②職員の増(新病院対応分) +2.2億円
	③医師・看護師等の処遇改善 +1.0億円
	③超過勤務時間の増 +2.1億円
<b>◎臨時損失の増 ▲7.5億円</b>	
賠償金支払い・引当金計上 ▲1.0億円	①制度改正によるもの
退職手当引当金の分割計上 ▲4.3億円	②新病院開設準備にかかるもの
過年度損益修正損等 ▲2.4億円	③その他

奈良県立病院機構決算の推移(西和医療センター)

(単位:百万円)

	H25決算	H26決算	H27決算	H27-H25
医業収益	6,981	6,921	7,034	53
入院収益	5,340	5,260	5,469	129
外来収益	1,557	1,569	1,472	▲ 85
医業費用	7,462	8,145	8,320	858
給与費	3,663	4,059	4,178	515
材料費	2,262	2,348	2,384	122
経費	1,064	1,118	1,241	177
減価償却費	448	598	488	40
医業収支	▲ 481	▲ 1,224	▲ 1,286	▲ 805
県運営費負担金	830	0	481	▲ 349
その他の収益	47	60	52	5
経常収益計	7,858	6,981	7,567	▲ 291
償還利息計	54	43	35	▲ 19
その他の費用	0	1	2	2
経常費用計	7,516	8,189	8,357	841
経常利益・損失	342	▲ 1,208	▲ 790	▲ 1,132
臨時利益・損失	▲ 11	▲ 276	▲ 277	▲ 266
収益計	7,858	7,015	7,567	▲ 291
支出計	7,527	8,499	8,634	1,107
当期純損失	331	▲ 1,484	▲ 1,067	▲ 1,398
累積赤字	0	▲ 1,484	▲ 2,551	▲ 2,551

※平成25決算の県運営費負担金には、前倒交付された5億円を含んでいる。

収支の比較(H27-H25)

◎医業収支の悪化 ▲8.1億円	
○医業収益の増(+0.5億円)	
○医業費用の増(+8.6億円)	
法人化による新規発生費用 +0.3億円	①雇用保険事業主負担 +0.3億円
人件費の増(雇用保険以外) +4.9億円	①給与削減措置解消 +1.1億円
③医薬品・診療材料費の増 +0.6億円	①給与改定(H26・H27) +0.8億円
③経費の増 +1.4億円	①退職給付費用・引当繰入 +1.0億円
①消費税増税による増 +1.0億円	①賞与引当金繰入 +0.5億円
①減価償却費の増 +0.4億円	③医師・看護師等の処遇改善 +0.5億円
	③職員の増 +0.4億円
	③超過勤務時間の増 +0.6億円
○臨時損失の増 ▲2.7億円	①制度改正によるもの
退職手当引当金の分割計上 ▲2.7億円	③その他

奈良県立病院機構決算の推移(総合リハビリテーションセンター)

(単位:百万円)

	H25決算	H26決算	H27決算	H27-H25
医業収益	1,456	1,556	1,638	182
入院収益	1,007	1,041	1,124	117
外来収益	444	450	449	5
医業費用	1,552	1,849	1,875	323
給与費	1,029	1,242	1,255	226
材料費	183	195	227	44
経費	334	318	317	▲17
減価償却費	0	88	72	72
医業収支	▲96	▲293	▲237	▲141
県運営費負担金	115	95	96	▲19
その他の収益	8	74	18	10
経常収益計	1,579	1,725	1,752	173
償還利息計	0	2	2	2
その他の費用	0	0	1	1
経常費用計	1,552	1,851	1,878	326
経常利益・損失	27	▲126	▲126	▲153
臨時利益・損失	▲2	▲14	▲19	▲17
収益計	1,579	1,757	1,752	173
支出計	1,554	1,897	1,897	343
当期純損失	25	▲140	▲145	▲170
累積赤字	0	▲140	▲285	▲285

収支の比較(H27-H25)

◎医業収支の悪化	▲1.4億円		
○医業収益の増(+1.8億円)			
○医業費用の増(+3.2億円)			
法人化による新規発生費用	+0.0億円		
人件費の増(雇用保険以外)	+2.3億円	①給与削減措置解消 +0.1億円 ①給与改定(H26・H27) +0.1億円 ①共済負担金の率変更 +0.4億円 ①退職給付費用・引当繰入 +0.7億円 ①給与水準均衡対応 +0.6億円 ①賞与引当金繰入 +0.1億円 ③医師・看護師等の処遇改善 +0.1億円 ③超過勤務時間の増 +0.0億円	
③医薬品・診療材料費の増	+0.4億円		
③経費の増	▲0.3億円		
①消費税増税による増	+0.1億円		
①減価償却費の増	+0.7億円		
◎臨時損失の増	▲0.2億円		
退職手当引当金の分割計上	▲0.2億円		①制度改正によるもの ③その他

## H27年度経営改善対策の骨子

### [総合医療センター]

#### 収益確保対策

	改善目標
○救命救急センター 病床利用率の向上(25%→50%)	251,000千円
○運用病床数の増加(375床→H27.7月～380床)	75,700千円
○手術、処置等の増加	125,700千円
眼科：医師2名増、手術機器整備	(79,500千円)
脊椎脊髄外科：H26.10月開設一周年実施	(24,600千円)
外来化学療法増加(H27.2月～2床増)	(17,400千円)
ダ・ヴィンチ利用拡大	(4,200千円)
救急外来の受入れ増(ER体制の強化)	
○診療報酬加算の確実な算定	5,500千円
がん患者指導管理料、退院調整加算	
○診療報酬請求の改善	6,000千円
医事専門職による算定チェック対象拡大	(3,000千円)
委託業者への精度管理強化	(3,000千円)
外科高額手術のドクターによるサンプルチェック	
高額材料の確実な請求の徹底	
計	463,900千円

#### 費用節減対策

	改善目標
○医薬品費	-28,000千円
差益率の向上(特に抗がん剤の差益率向上)	
ベンチマークの有効活用	
後発品への積極的な切替	
○診療材料費	-84,000千円
償還材料差益率の向上 13.19%→20%を目標に	
SPD業者変更による削減	
ベンチマークの有効活用、安価な同種同効品への切替	
○給与費	-31,000千円
超過勤務手当の削減(医師)	
・準夜勤制導入による削減	
・長時間超過勤務の抑制	
計	-143,000千円

## H27年度経営改善対策の骨子

### 〔西和医療センター〕

#### 収益確保対策

改善目標

○産婦人科再開に伴う増収	256,000千円
産科関連増収見込み(年間分娩予定数 200件)	(90,000千円)
婦人科関連増収見込み	(166,000千円)
○救急科開設に伴う増収	92,200千円
救急受入れ、入院患者数：対前年度1割増	
○ハイブリッド手術室開設に伴う増収	46,000千円
○新規施設基準の届け出に伴う増収	199,800千円
がんリハ	(1,025千円)
休日・夜間手術	(181,328千円)
在宅療養後方支援病院	(2,500千円)
心リハ	(615千円)
心臓ペースメーカー指導管理料	(14,298千円)
計	594,000千円

#### <将来目標>

産科増収(年間分娩件数200件→300件へ)	40,000千円
婦人科増収(患者数、単価の増)	93,000千円
CCU病床数の見直しによる増収 (5床→4床へ、CCU特定集中治療室管理料3→1へ)	54,900千円
計	187,900千円

#### 費用節減対策

##### ○診療材料費

SPD業者変更に伴い、高額の病院交渉品目の価格交渉を強化

## H27年度経営改善対策の骨子

### [リハビリテーションセンター]

#### 収益確保対策

改善目標

○リハビリの充実(療法士一人一日あたり18単位実施)	35,000千円
○手術の強化(年間155件→175件)	8,000千円
○一般病棟(3F)病床利用率の向上(83.6%→85.6%)	10,000千円
○診療報酬加算の取得等	3,500千円

リハビリ充実加算

計 56,500千円

#### <将来目標>

手術件数の更なる増加(年間200件)	10,000千円
一般病棟(3F)病床利用率の向上(目標90%)	22,000千円
リハビリの患者一人一日あたり9単位の実施	

計 32,000千円

#### 費用節減対策

- 手術用材料費  
償還材料の価格交渉を強化

H27年度 経営改善の取り組み結果

項目	H27改善目標	H27年間実績	備考
○ER型救急体制の充実 救命救急センター病床利用率の向上 (◎25%→◎目標50%→◎実績58.6%)	251,000千円	232,206千円	H27.7.29～救急車受入一元化 H27.7～H28.3月 救命センター病床利用率58.6%
○運用病床数の増加 (◎375床→◎7月～384床)	75,700千円	119,588千円	7床(産科回復室2床除く)×単価65,090円(H27上半期)×12ヶ月×H27.7～H28.3月病床利用率89%
○医師の配置による手術の増加	125,700千円	271,752千円	
眼科(◎1人→◎3人)	(79,500千円)	(97,836千円)	手術件数 月20件(H26) 一月57件(H27.4～H28.3)
脊椎脊髄外科 (◎10月新設1人→◎2人)	(24,600千円)	(97,740千円)	手術件数 月5件(H26) 一月8件(H27.4～H28.3)
外来化学療法室の増床(H27.2～2床増)	(17,400千円)	(71,976千円)	月平均 34,411千円(H27年度)→28,413千円(H26年度)=5,998千円 年間 71,976千円
ダヴィンチの利用拡大	(4,200千円)	(4,200千円)	1件あたり利益350千円×月1例増加(平成26年度月5→平成27年度月6件実施)×12=4,200千円
○診療報酬加算の確実な算定(H27.4～)	5,500千円	4,766千円	がん患者指導料、退院調整加算、介護連携指導料は前年度と比べ増加。がん患者指導料は、消化器内科を中心に増加。
がん患者指導料(件数)	500件	398件	
” (金額)	(3,500千円)	(910千円)	
退院調整加算(件数)	600件	1,156件	
” (金額)	(2,000千円)	(2,593千円)	
介護支援連携指導料(件数)	400件	421件	
” (金額)	(450千円)	(1,263千円)	
○診療報酬請求の改善	6,000千円	14,535千円	
医事専門職による算定チェック(H27.4～)	(3,000千円)	(13,569千円)	
医事専門職員による手術・レセ算定見直しによる請求点数増加	-	(11,297千円)	
診療材料の新規申請時に償還材料と手技を再確認し、内視鏡の術式に修正※1	-	(400千円)	※1 現状 経鼻的下体腔鏡摘出術 → 内視鏡下経鼻的下体腔鏡摘出術 1件あたり20万増加×2例
外来検査機器(ポータブル超音波エコー)の定義確認と算定方法修正。※2	-	(1,270千円)	※2 腹部エコー350点 → 経胸壁心エコー 880点 月20件 約月10万×12ヶ月=約127万
診療材料の使用物品と購入実績の突き合わせを実施(高額診療材料のみ)※3	-	(602千円)	※3 高額診療材料について、使用材料と購入実績突き合わせをパイロット的に実施。ペースメーカー使用材料の算定材料間違い。(使用材料1,040千円を827千円で算定)
委託業者への精度管理強化 2015/7月より	(3,000千円)	(966千円)	サービスレベル協定の締結済み。サービスの評価を行い、算定漏れや算定状況により契約額を減額する
総合センター(収益確保)計	463,900千円	642,947千円	
○医薬品費	-28,000千円	-9,194千円	
差益率の向上			
後発品切替による医薬品費削減		(-9,194千円)	
○診療材料費	-84,000千円	-33,501千円	
償還材料差益率の向上13.9%→20%	(-60,000千円)		
SPD業者変更による削減 2%の削減 毎月2,000千円	(-24,000千円)	(-28,180千円)	SPD切替、SPDに対する価格交渉の実施。
業者価格交渉(病院品目)		(-5,321千円)	病院品目の価格交渉、輸液セットのメーカー変更を実施。
○試薬(H27.4～)	-5,000千円	-12,560千円	
試薬費の削減 2%削減	(-5,000千円)	(-12,560千円)	試薬の切替、価格交渉実施
○給与費(H27.4～)	-31,000千円	0千円	
超過勤務手当の削減	(-31,000千円)	(0千円)	
○その他の取組(H27.4～)		-288千円	
委託(人件費、業務効率の数値化等)の分析		(-288千円)	レンタル機材の原価計算(診療報酬と納入価格の差異)の実施。現在、在宅医療機器の価格交渉を実施。(帝人在宅医療、フィリップス、アイएमアイ)
総合センター(費用削減)計	-143,000千円	-55,543千円	



	項目	H27改善目標	H27年間実績	備考
西和センター	○産婦人科再開に伴う患者増加	256,000千円	163,716千円	入院患者数 H27目標:3,000人 → H27:1,744人 外来患者数 H27目標:2,600人 → H27:4,935人 分娩件数 H27目標:200件 → H27:61件(6月以降) 産婦人科開設に伴い、近隣医療機関との連携強化のため医療機関の訪問を実施。 (地域医療機関訪問件数:4件)
	産科関連増収見込み(年間分娩予定数 200件)	(90,000千円)	(60,361千円)	
	婦人科関連増収見込み	(166,000千円)	(103,355千円)	
	○救急科開設に伴う救急患者受入れの増加	92,200千円	20,578千円	時間外救急車による搬送患者数 入院 H26:686人 → H27:711人(25人増) 外来 H26:969人 → H27:1,085人(116人増) ER病床の開設(H27.4:4床 → H27.7:7床) また、断らない救急受入を院内で徹底して実施。
	○ハイブリッド手術室開設に伴う増収	46,000千円	-	27年度中の稼働実績がなかったため。
	○施設基準の新規申請に伴う収入増加	199,800千円	134,916千円	休日・夜間手術(H27.2届出済) 101,618千円 心臓リハビリテーション(H27.4届出済) 18,512千円 心臓ペースメーカー指導管理料(H27.4届出済) 4,355千円 がんリハ、がん患者指導管理料(H27.11届出済) 673千円 夜間休日救急搬送医学管理料(H27.12届出済) 644千円 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(H27.12届出済) 894千円 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(H28.2届出済) 年度内実績なし 特定集中治療室管理料1(H28.3届出済) 8,220千円
	がんリハ	(1,025千円)	(673千円)	
	休日・夜間手術	(181,328千円)	(101,618千円)	
	在宅療養後方支援病院	(2,500千円)	-	
	心リハ	(615千円)	(18,512千円)	
心臓ペースメーカー指導管理料	(14,298千円)	(4,355千円)		
西和センター(収益確保)計	594,000千円	482,926千円		
リハビリセンター	○回復期リハビリ病棟でのリハビリ充実加算の取得(患者一人あたり6単位/日以上)①10月～	3,500千円	3,385千円	リハビリ充実加算取得(10月～)
	○リハビリ実施の増加 療法士一人あたり 18単位/日以上実施	35,000千円	17,850千円	療法士1人当たり①17.23単位/日 → ②17.96単位/日 18単位制実施前(H26.4～8):16.47単位/日
	○一般病棟(3F)の病床利用率の向上 (③83.6% → ④85.6%)	10,000千円	-7,676千円	病床利用率③83.3% → ④81.6% 延べ患者数減⑤15,205人 → ⑥14,926人(▲279人)による減収
	○手術件数の増加	8,000千円	31,236千円	手術件数⑦151件 → ⑧197件(+46件) 1件当たりの手術料⑨416千円 → ⑩477千円(+14.8%)
	リハビリセンター(収益確保)計	56,500千円	44,795千円	

6

# H27経営改善対策の成果について

## 1. 収益確保対策

○ 医業収益について

単位：千円

	H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
総合医療センター	10,915,564	11,570,281	654,717	463,900	190,817
西和医療センター	6,912,839	7,024,785	111,946	594,000	▲ 482,054
リハビリテーションセンター	1,554,264	1,636,605	82,341	56,500	25,841
3病院計	19,382,666	20,231,671	849,004	1,114,400	▲ 265,396

医業収益は総合医療センターで+6.5億(目標より+1.9億)、西和医療センターで+1.1億(目標より▲4.8億)、リハビリテーションセンターで+0.8億(目標より+0.3億)となった。3病院計で+8.5億円となったが、目標額+11.1億から比較して▲2.6億との結果になった。

## 2. 費用節減対策

○ 給与費について

	H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
総合医療センター	▲ 6,606,312	▲ 6,907,619	▲ 301,307	31,000	▲ 332,307
西和医療センター	▲ 4,056,140	▲ 4,175,004	▲ 118,864	—	▲ 118,864
リハビリテーションセンター	▲ 1,241,340	▲ 1,253,851	▲ 12,511	—	▲ 12,511
3病院計	▲ 11,903,792	▲ 12,336,474	▲ 432,682	31,000	▲ 463,682

○ 診療材料費について

	H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
総合医療センター	▲ 2,725,932	▲ 3,144,575	▲ 418,643	112,000	▲ 530,643
西和医療センター	▲ 2,172,445	▲ 2,208,220	▲ 35,775	—	▲ 35,775
リハビリテーションセンター	▲ 179,953	▲ 210,093	▲ 30,139	—	▲ 30,139
3病院計	▲ 5,078,330	▲ 5,562,888	▲ 484,558	112,000	▲ 596,558

○ 経費について

	H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
総合医療センター	▲ 1,674,198	▲ 1,727,846	▲ 53,649	—	▲ 53,649
西和医療センター	▲ 1,042,899	▲ 1,157,293	▲ 114,394	—	▲ 114,394
リハビリテーションセンター	▲ 296,707	▲ 296,140	567	—	567
3病院計	▲ 3,013,804	▲ 3,181,279	▲ 167,475	0	▲ 167,475

費用は、各センターとも費用削減に取り組んできたが、給与費で▲4.3億、診療材料費▲4.8億、経費▲1.7億円と各費目とも悪化となった。

## 総合医療センター

単位:千円

		H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
医業収益		10,915,564	11,570,281	654,717	463,900	190,817
費用	給与費	▲ 6,606,312	▲ 6,907,619	▲ 301,307	31,000	▲ 332,307
	診療材料費	▲ 2,725,932	▲ 3,144,575	▲ 418,643	112,000	▲ 530,643
	経費	▲ 1,674,198	▲ 1,727,846	▲ 53,649	—	▲ 53,649
差引		▲ 90,878	▲ 209,759	▲ 118,881	606,900	▲ 725,781

総合医療センターは、医業収益+6.5億円であり、目標より約+2.0億円を達成したが、費用として給与費▲3.0億円、診療材料費▲4.2億円、経費▲0.5億円となり、医業収益を上回る費用が計上され、経営改善目標との乖離幅は▲7.3億円となった。

## 西和医療センター

		H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
医業収益		6,912,839	7,024,785	111,946	594,000	▲ 482,054
費用	給与費	▲ 4,056,140	▲ 4,175,004	▲ 118,864	—	▲ 118,864
	診療材料費	▲ 2,172,445	▲ 2,208,220	▲ 35,775	—	▲ 35,775
	経費	▲ 1,042,899	▲ 1,157,293	▲ 114,394	—	▲ 114,394
差引		▲ 358,645	▲ 515,732	▲ 157,087	594,000	▲ 751,087

西和医療センターは、医業収益+1.1億円であったが目標を大幅に下回る(約▲4.8億円)。また、費用として給与費▲1.2億円、診療材料費▲0.4億円、経費▲1.1億円となり、医業収益を上回る費用が計上され、経営改善目標との乖離幅は▲7.5億円となった。

## リハビリテーションセンター

		H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
医業収益		1,554,264	1,636,605	82,341	56,500	25,841
費用	給与費	▲ 1,241,340	▲ 1,253,851	▲ 12,511	—	▲ 12,511
	診療材料費	▲ 179,953	▲ 210,093	▲ 30,139	—	▲ 30,139
	経費	▲ 296,707	▲ 296,140	567	—	567
差引		▲ 163,736	▲ 123,479	40,258	56,500	▲ 16,242

リハビリテーションセンターは、医業収益+0.8億円であり目標より約+0.3億円を達成したが、費用として給与費▲0.1億円、診療材料費▲0.3億円となった。経営改善目標との乖離幅は▲0.2億円となった。

## ◎3病院合計

		H26	H27	H27-H26	H27目標	目標-実績差
医業収益		19,382,666	20,231,671	849,004	1,114,400	▲ 265,396
費用	給与費	▲ 11,903,792	▲ 12,336,474	▲ 432,682	31,000	▲ 463,682
	診療材料費	▲ 5,078,330	▲ 5,562,888	▲ 484,558	112,000	▲ 596,558
	経費	▲ 3,013,804	▲ 3,181,279	▲ 167,475	—	▲ 167,475
差引		▲ 613,260	▲ 848,970	▲ 235,710	1,257,400	▲ 1,493,110

## 総合医療センター、西和医療センター H28入院・外来収益の進捗状況

### H28予算、H27決算状況

単位：百万円／税込

	H28予算	H27決算	H28予算－H27決算
総合	12,079	11,363	716
西和	7,903	6,941	962
総合西和計	19,982	18,304	1,678

12

### 平成28年度 4・5月の状況より、H28年度見込を推計

単位：百万円／税込

	H28.4月実績	H28.5月実績	H28年度推計値 (4・5月の2ヶ月分×6)	H27決算から増減	H28予算との乖離
総合	981	960	11,646	283	▲433
西和	568	505	6,438	▲503	▲1,465
総合西和計	1,549	1,465	18,084	▲220	▲1,898

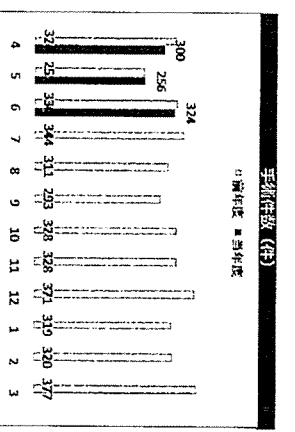
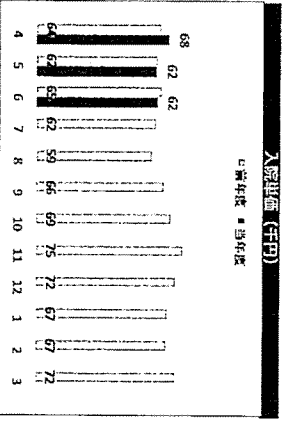
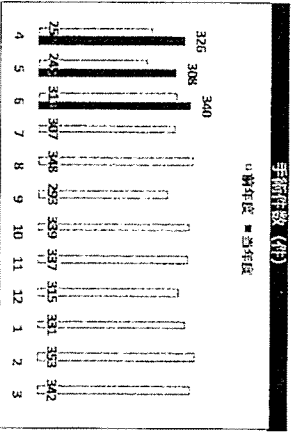
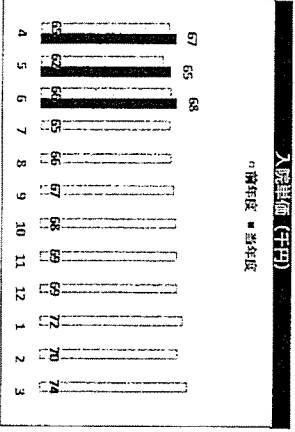
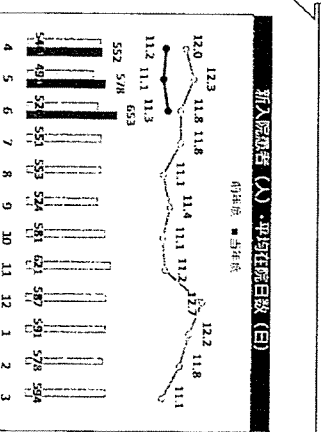
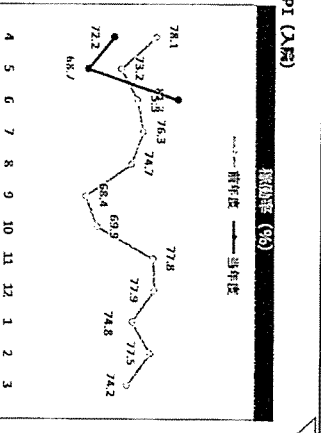
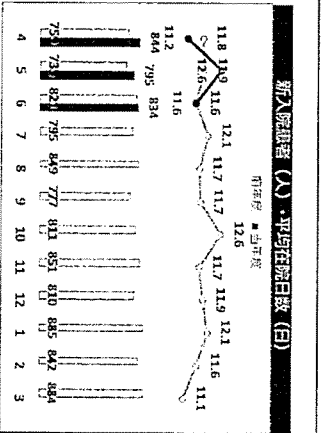
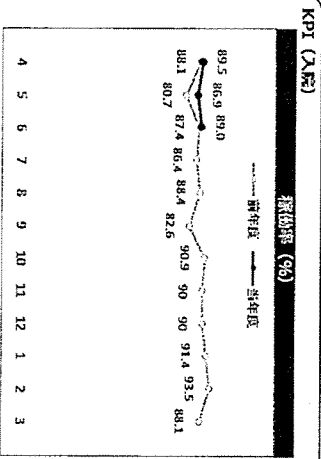
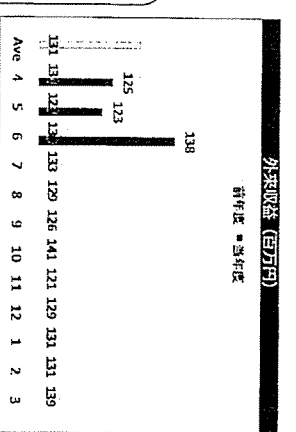
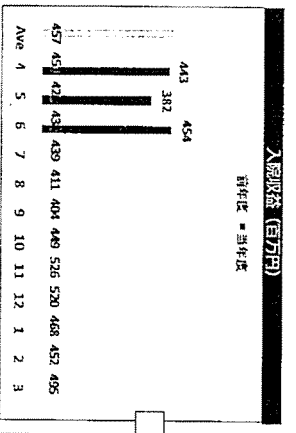
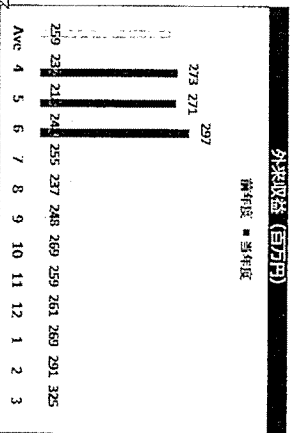
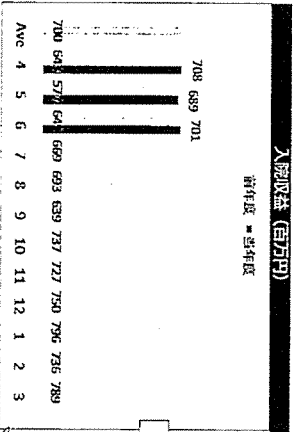
前年度比ベースの収益状況については、総合で+2.8億、西和で▲5.0億で推移している。

H28予算ベース比較では、総合医療センターで▲4.3億、西和医療センターで▲14.7億となる見込。

# 入院・外来に関する指標

総合医療センター

西和医療センター



※平成28年6月のデータは、診療統計稼働額に基づく速報値です。

※平成28年6月のデータは、診療統計稼働額に基づく速報値です。

▽平成28年度 現金収支見通しについて

平成28年7月5日 (火)

○各月の主な収入支出推計 ※ここでは経営改善対策等の収支改善目標額は考慮しない。平成27年度～平成28年度6月実績を元に同程度の水準が維持・継続すると仮定し作成。

(単位：億円)

	H27計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	H28-4-9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H28-10-3月	H28年度計 <sup>a</sup>
収入 (特殊収入除く)	201.05	17.6	19.1	16.9	16.9	16.9	16.9	104.3	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	101.4	205.7
例月収入 A	201.05	17.6	19.1	16.9	16.9	16.9	16.9	104.3	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	101.4	205.7

運営費	18.8	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6
長期借入金	36.2	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6	62.6
特殊収入 B	57.15	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3	81.3

収入計 C=A+B	258.2	98.9	21.1	17	17.1	16.9	16.9	187.9	16.9	16.9	19.6	16.9	16.9	16.9	104.1	292
-----------	-------	------	------	----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	-------	-----

支出		4月	5月	6月	7月	8月	9月	H28-4-9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H28-10-3月	H28年度計
給料	44.99	3.94	3.94	3.94	3.94	3.94	3.94	23.64	3.94	3.94	3.94	3.94	3.94	3.94	23.64	47.28
手当 (賞与・退職除く)	27.43	3.9	2.28	2.4	2.4	2.4	2.4	15.78	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	14.4	30.18
賞金	7.2	0.75	0.65	0.8	0.8	0.8	0.8	4.6	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	4.8	9.4
共済費	13.8	1.2	1.13	1.16	1.2	1.2	1.2	7.09	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	7.2	14.29
材料費	59.5	4.2	5.1	5.5	5	5	5	29.8	5	5	5	5	5	5	30	59.8
経費	34.6	2.93	2.3	2.57	2.9	2.9	2.9	16.5	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	17.4	33.9
研究研修費	0.5	0.02	0.14	0.06	0.04	0.04	0.04	0.34	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.24	0.58
本部・看草費	5.8	0.4	0.9	0.9	0.5	0.5	0.5	3.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	3	6.7
例月支出 D	193.82	17.34	16.44	17.33	16.78	16.78	16.78	101.45	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	100.68	202.13

賞与	18.4	3.1	3.1	8.4	0.9	0.9	0.9	9.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	11.2	20.5
退職給付	2.96	1.7	1.7	1.7	0.6	0.6	0.6	5.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	3.3	9
共済費用	5.4	1.18	1.18	1.18	0.6	0.6	0.6	6.4	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	7	13.4
地方債償還	11.8	34.4	34.4	34.4	0.2	0.2	0.2	68.8	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.7	71.5
大型備品・新総合資本的支出	34.4	15.5	53	0.1	0.2	0.2	0.2	68.8	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.7	71.5
特殊支出 E	75.16	20.8	53	10.2	1.7	0	9.8	95.5	0.6	0	16	0.6	0	7	24.2	119.7

支出計 F=D+E	268.98	38.14	69.44	27.53	18.48	16.78	26.58	196.95	17.38	16.78	32.78	17.38	16.78	23.78	124.88	321.83
-----------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------

例月収支差 G=A-D	7.2	0.3	2.7	▲0.4	0.1	0.1	0.1	2.9	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.7	3.6
特殊収支差 H=B-E	▲18.0	60.5	▲51.0	▲10.1	▲1.5	0.0	▲9.8	▲11.9	▲0.6	0.0	▲13.3	▲0.6	0.0	▲7.0	▲21.5	▲33.4
合計収支差 I=C-H	▲10.8	60.8	▲48.3	▲10.5	▲1.4	0.1	▲9.7	▲9.0	▲0.5	0.1	▲13.2	▲0.5	0.1	▲6.9	▲20.8	▲29.8

短期借入金月初残高 J		35.2	12.8	12.8	12.8	21.6	21.6	21.6	32.1	32.1	32.1	32.1	32.1	32.1	32.1	32.1
追加借入 K		0.0	0.0	8.8	0.0	6.8	10.5	10.5	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	8.0	8.0	8.0
返済 L		22.4	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期借入金月末残高 M=J+K-L	35.2	12.8	12.8	21.6	21.6	21.6	32.1	32.1	32.1	32.1	45.6	45.6	45.6	53.6	53.6	53.6

月末時点繰越現金保有額	16.40	54.76	6.42	4.69	3.31	3.43	4.25	4.25	3.77	3.89	4.21	3.73	3.85	4.97	4.97	4.97
N=前月末現金保有額+K-L		54.76	6.42	4.69	3.31	3.43	4.25	4.25	3.77	3.89	4.21	3.73	3.85	4.97	4.97	4.97

※毎月10日の臨時職員給与と支払い等のため、月末時点の現金保有残高は約3億円前後以上とする。